

## レジリアンス・プロジェクト平成 21 年度研究計画 (Research Plan for FY2009)

1. 氏名/所属: 松村圭一郎/京都大学大学院人間・環境学研究科

### 2. 具体的な研究課題 (今年度)

- 1) シナゾングウェ地区での食糧援助 (政府・NGO) の投入データの取得 (継続)
- 2) 食糧援助のローカル社会への影響
- 3) 援助食糧受け取り世帯の生計戦略

### 3. 具体的な研究内容 (今年度)

今年度も、シナゾングウェ地区における食糧援助の投入量・地域 (サテライトごと) のデータを取得するとともに、援助食糧がローカル社会にどのようなインパクトをもたらしているかを現地調査にもとづいてあきらかにする。とくに、食糧援助の配付によって、村の分裂が進んできた事態に注目し、どのような背景で村の分裂が起きているのか、また援助食糧の受給世帯の生計戦略がどう変わるのか、それらが農村社会のレジリアンスといかなる関係にあるのか、注目して調査を進めたい。

### 4. 今年度末までの達成予定 (上記の課題毎に、何をどの程度明らかにできるか)

- 1) 2005 年から 08 年までの通時的変化分析によって、援助の投入時期・量の傾向を明らかにする。
- 2) 村の分裂の実態を調査し、どの地域でどれくらいの分裂が進んでいるのか、明らかにする。
- 3) 政府・NGO の援助配給世帯リストから、受け取り世帯への聞き取りを行い、援助作物の分配・消費行動について明らかにする。

### 5. 今年度現地調査予定

- 1) 時期 2009 年 8 月末から 9 月中旬
- 2) 目的 上記研究課題を明らかにするため。
- 3) 内容/準備状況 研究内容に同じ。昨年度、調査 VISA を取得済み。

### 6. 次年度以降の計画予定概要

(平成 22 年度)

- 1) 現地調査の継続
- 2) 取得データの分析

(平成 23 年度)

- 1) 取得データの分析と他研究テーマとの統合的分析
- 2)

### 7. 成果発表計画

発表予定学術誌 (学術誌名)

発表予定学会 (学会名・時期) 日本アフリカ学会・5 月

ワークショップ等 ルサカワークショップ・8 月

### 8. その他 (何かあれば)